

大館地区ミニバスケットボール大会 (5月30日)

第34回大館地区ミニバスケットボール大会が樹海体育館で行われ、各チームが優勝目指して熱戦を繰り広げました。



ゴール前の攻防

大会には男女合わせて19チームが参加。男子は有浦小学校が、また女子は城西小学校がトーナメント戦を制しました。

応援に駆け付けた父母たちは、シュートが決まるたびに大きな拍手と声援を送り、会場は熱気に包まれていました。

学童野球で有浦小が歓喜の優勝 (6月5日)



やった！優勝だ！

高円宮賜杯第30回学童軟式野球大会大館市予選が連子森球場などを会場に行われ、各チームが熱戦を繰り広げました。

大会には、全県大会の出場権獲得を目指す17校が出場。この日は、決勝戦が行われ、有浦小がさよなら勝ちで見事優勝、県大会へのキップを手に入れました。

優勝が決まった瞬間、選手たちはマウンドに駆け寄り、互いに抱き合って勝利を喜びました。

巨石「石の塔」を後にして



石の塔登山 (6月5日)

(6月5日)

大館市と青森県大鰐町の交流イベント、石の塔登山と万国ホラ吹き大会が開かれ、参加した55人は、神々しくそびえ立つ巨岩に圧倒されながら、新緑の大自然を満喫しました。

巨岩「石の塔」は高さ24m、周囲74m。「石の塔を見ないうちは大きな話をしてはいけない」との言い伝えがあり、また、古くから眼の神様として信仰されています。

田代側登山口からは、登り始めて、約1時間30分ほどで到着。下山したあとのホラ吹き大会では、ホラ吹き名人たちの奇想天外な大ホラを楽しみました。

たけのこ祭り (6月6日)

(6月6日)

24回目を迎えた「田代名産たけのこ祭り」が田代多目的運動広場で開かれ、タケノコ汁に舌鼓を打つ家族連れや観光客でにぎわいました。会場には朝早くからたくさんのかたが訪れ、

タケノコ汁の販売が開始されると、テント前には長蛇の列が出来ました。

また、ステージでは、二人羽織でタケノコ汁を食べさせるタケノコ汁早食い競争が行われ、会場からは声援が送られていました。

旬のタケノコを召し上がれ



各地区で運動会 (6月13日)

(6月13日)

絶好の天候となったこの日、市内各地区で運動会が行われ、参加者は心地良い汗を流しました。



せんべい食い競争

真中地区では、真中公民館のグラウンドを会場に、子どもからお年寄りまで地区の住民約500人が参加。おかでリレーやせんべい食い競争など趣向を凝らしたさまざまな競技が繰り広げられ、応援席からは大きな声援が上がっていました。

ウォーキングで健康づくり (6月19日)

(6月19日)

ウォーキングデー大館大会が開催され、子どもからお年寄りまで約30人が元気にウォーキングを楽しみました。

大会は、心と体の健康づくりを目的に毎年開かれていて、今回は10回目を記念し、岩神貯水池を周回する約4kmのコースに変更して行われました。

初夏の日差しの中、参加者は周りの景色を眺めたり会話を楽しんだりしながら、新緑のコースを歩きました。

ウォーキングって気持ち良いね！

